



すっきりとした外観。庭に面していた玄関は、道路側に位置を変えました。



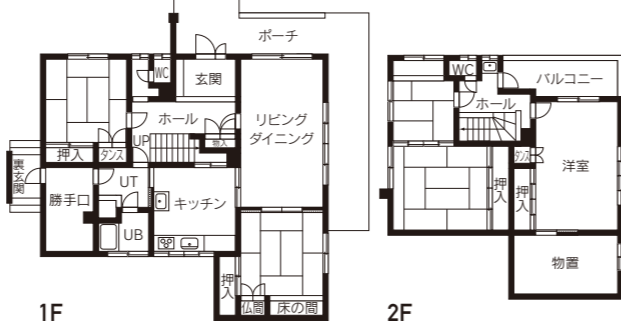
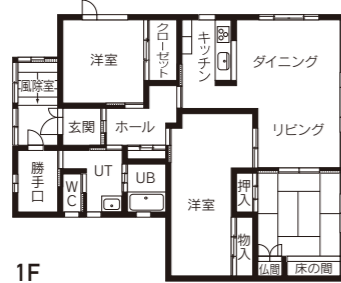
パナソニックのシステムキッチンで使いやすく。以前のキッチンの鍋置き棚の代わりに、シンクの斜め上に折りたたみ式の仮置き棚を設置。

After

部屋数を要するファミリーではなく、1人または2人の暮らしを想定し、限られた空間をのびのび使う設計に。

Before

空間が細かく仕切られ、部屋数はあっても窮屈な間取り。洗濯機のあるユーティリティが離れ、家事動線も分断。



大きな開口部と広いホール。ご家族が車いすを使うようになっても対応できます。



上:石油セントラルの機器が勝手口にあるので、ユーティリティは広々。Nさんの要望で、トイレにはパナソニックの手すり付き「アラウーノ」を採用。下:以前の広い風呂に負けない1.25坪のワイドなユニットバスを選択。



家族に合わせた
減築リフォームで暮らしを軽快に

大きな庭が見渡せるリビング。見学用に床暖房が見える状態になっています。

住まいの相談で提案した
2階建てを平屋にする減築

札幌市西区のN邸は、リファイン西野が減築リフォームを行った住まいです。高齢化社会を背景にニーズはあるものの、実際のところはまだ数の少ない減築施工例として現場見学会も行われました。築43年になるN邸のリフォームは、Nさんの知人と縁があった地元のリファイン西野に、雨漏り修繕の相談をしたことから始まりました。10年ほど前から気になり始めたという雨漏りは、そのころにはもうリビングにまで広がっていました。N邸は益暮れに親戚が大勢集まっていた大きな家。LDKを除く5つの部屋には20人以上を泊めることができ、それだけの来客用寝具を収納する空間もありました。また、天井高が2m70cmと造りも贅沢で、雨漏りの修繕だけでも相当な金額になることが予想されました。そこで、リファイン西野の西田店長が提案したのが減築リフォーム。最近はどうも親戚が集まっていないこと、ご家族にお年寄りが多いパリアフリーの住まいが適していること、夏は涼しいが冬はかなり寒いことなど、Nさん一家の暮らしと住まいのズレが見えてきたからです。提案を検討したNさんは「予算的にも、その後の暮らしを考えると、リフォームするほうが良い」と判断。2階建てを平屋にする減築リフォームで、いまの家族に合う家につくり替えることにしました。

細部までこだわって
ライフスタイルを反映

プランニングでは「住み慣れた家でのライフスタイルは、リフォーム後も変えたくない」というNさんご家族の希望に沿って、かつての家の面影を随所に残しています。例えば勝手口の存在。土間のある暮らしはそのまま引き継がれました。収納はパイプを通したクローゼットではなく、棚のある押入れに。奥行きはNさんが指示し、深い押入れでもモノが出し入れしやすいよう、棚に細工を施しました。また、各部屋の扉はドアではなく引き戸に。リビングの窓下収納も引き戸です。キッチンもお風呂も広かったので、その使い勝手をできるだけ維持できるように設備仕様も工夫しています。断熱性能の向上と風通しのよい間取りで、夏の涼しさはそのまま、冬は暖かな家になりました。「寒さは光熱費に直結するので、物置状態の2階は手を付けず、1階の居住空間だけリフォームしたご夫婦の例もあります」と西田店長。今後は減築の相談が増えていくのではないかと感じています。



押入れの奥行きが深いので、奥まで手が届くように棚へこみを付けました。



右:以前の家のものを、ほぼそのまま残した床の間と仏間。古さを感じさせないしつらえに、当時の職人技が生きています。



左:11.5畳の広々とした洋室。押入れは出し入れしやすい3枚引き戸。



リファイン西野
三王建設興産(株)

札幌市西区西野2条2丁目5-7
TEL.011-661-1567
http://www.sanoh-home.co.jp/

N邸 札幌市中央区
築年数/43年
種別構造/木造・1階建て
床面積/1階125.55㎡
(うち増築18.63㎡)、
2階80.19㎡は減築
工期/3ヵ月
費用/~2,000万円